

- ・2面…盛んになる市民活動
- ・3面…「馬入・光と風の花づつみ」でポピーが満開

特集(4・5面)…こどもができたら保健センターへ



●発行 平塚市 ●編集 広報・情報政策課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111 FAX 0463-23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 101,000部(毎月1日・15日発行)

新しい保健センターが東豊田にオープン

休日・夜間急患診療所



合計180台の駐車場を確保し、混雑時の駐車場待ちを解消しました。駐車スペースも広々としているので、運転の苦手な方でも楽々駐車できます。

天井を吹き抜けにして開放感あふれるロビー。写真右側に見えるエレベーターは、車いすやベビーカーを押しての利用でも十分な広さを確保しています。

1階が『休日・夜間急患診療所』、2階が健康教室などを開催する『保健センター』です。



これまで開設していた内科、小児科、外科、歯科に加えて、眼科と耳鼻咽喉科の診療科目を増設しました。※眼科、耳鼻咽喉科は第2・4日曜日の昼間の診療となります

保健・医療の拠点が誕生

だれもが使いやすい施設を目指しました

多くの方が利用することを考え、だれもが利用しやすいような工夫を多く採り入れた新しい「保健センター」と「休日・夜間急患診療所」。駐車場は、身体に障がいがある方などのことを考え、専用の駐車

休日・夜間急患診療所の機能がアップ

市民に対して、健康診査の

4月1日、平塚市の保健・医療をリードする拠点「保健センター」と併設する「休日・夜間急患診療所」が中里から東豊田に移転し、リニューアルオープンしました。

それから1か月半がたち、すでに多くの市民が利用している「新」保健センターの機能や役割を、あらためて紹介しましょう。

◆問い合わせ先 保健センター(☎55-2111)

実施や健康教室の開催など充実した保健サービスを展開する保健センター。一方、休日・夜間急患診療所は、病气やけがなど、いざというときの市民の安心をサポートします。

保健センターの移転に伴い、併設する休日・夜間急患診療所も設備や診療が充実しました。新たに眼科・耳鼻咽喉科の診療科目を追加したことや、診療時間の拡大、利用者間の感染を防止する感染症室・経過観察室の新設、レントゲン撮影などの診療機器のデジタル化、歯科の診察台の増設などが主な変更点です。

病气やけがなど、万が一のときは、右下の案内を参考に受診してください。

休日・夜間急患診療所

★「休日」とは日曜日・祝日・年末年始のことです

【所在地】平塚市東豊田448-3

【電話】55-2145

【診療科目】

▶ 休日の昼間 内科、小児科、外科、歯科、耳鼻咽喉科、眼科

※耳鼻咽喉科と眼科の診療は第2・4日曜日のみ

▶ 夜間 内科、小児科、外科

※外科の診療は土曜日と休日のみ

【受け付け時間】< >内は診療開始時間

▶ 休日の昼間

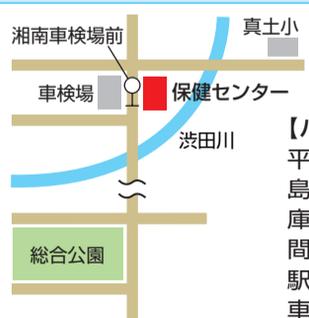
・午前9時(9時)～11時30分

※歯科は午前9時30分(10時)～11時30分

・午後1時30分(2時)～4時30分

▶ 夜間

・午後7時(7時)～10時30分



【バス】
平塚駅北口から下島・大島経由田村車庫行き、または平間・大島経由伊勢原駅南口行きで「湘南車検場前」下車



健康教室などの保健サービスを展開する『保健センター』については、4・5面で詳しく紹介しています



ますます盛んになる市民活動 一人一人がまなぶくらしの主体です

自分たちのまちを自分たちの力でよくしていくことと活動する市民活動。福祉、環境、子育て、防災、国際協力などその活動分野は実に様々です。今、その輪は確実に広がってきています。

■ ひとりひとりがまなぶくらしの主体です
 市民活動センター(☎21-7534)

■自分たちのまちを自分たちでつくる

これまでのまちづくりは行政が主導で、市民はそのサービスに対して要望していくという流れが主流でした。それが最近では、行政に要望するばかりではなく、自分たちができることは自

分たちの手で進めていくという考えや行動が広がりをみせています。

このような活動をさらに広げていくために、市民活動団体と行政との協力がますます必要になってきています。こうした市民活動を、市も側面から支援します。

■市民活動の拠点「市民活動センター」

今年で開設5周年を迎えたひらつか市民活動センター。毎年利用者は増え、昨

年度は延べ5,000団体、3万5,000人の方が利用しました。センターでは市民活動団体に会議室などの場所を提供するほかに、講習会なども開いています。また、市民活動になじみのない方には、入門講座も開いています。「自分も何か活動してみたい」と思ったときは気軽にセンターにお立ち寄り下さい。

活動中の方が1の事故を安心サポート

市民活動中の事故を市が補償する「市民活動災害補償制度」があります。保険料はすべて市が負担します。事故が起きたときは、協働推進課にご連絡ください。

また個人
 △対象活動 地域社会活動 青少年育成活動、社会福祉活動など
 △対象事故 賠償責任事故、傷害事故
 お問い合わせは、協働推進課(内線2244)へ。

●5月納期の市税・手数料●

- 固定資産税(第1期)
- 軽自動車税(第1期)
- 清掃し尿従量手数料(第2期)

◆納期最終日 6月2日(月)

納付には安心して便利な口座振替をご利用ください。市役所1階⑤番窓口、市内の金融機関でお申し込みいただけます。

☎ 市税総務課(☎21-8769)

傍聴しませんか

平塚市議会

開会は、各日とも午前10時です。

△6月臨時会 5月15日(木)

△定例会

- 本会議初日(議案提出など) 6月3日(火)
- 本会議(総括質問) 6月12日(木)・17日(火)
- 常任委員会(総務経済都市建設) 6月19日(木)
- 常任委員会(教育民生・環境厚生) 6月20日(金)
- 本会議最終日(採決など) 6月26日(木)

※定例会本会議の様子は、湘南ケーブルネットワーク(SCN)湘南チャンネルで中継します。

お問い合わせは、議会局(☎21-8791)へ。

市民活動現場レポート



平塚をみがく会

平塚を落書きのないきれいなまちにしていこうと活動しています。今回は、城所にある地下道の落書きを何とかしたいという地元自治会の要請で地元住民や中学生たちと協力して絵を描きました。ただ落書きを塗りつぶすのではなく、自分たちで絵を描けば自然とまちに愛着もわいてきます。何よりも楽しみながらできるといのがよいですね。



壁に絵を描く平塚をみがく会のみなさん

国民健康保険税の税率などが変わります

国の医療制度改革により、国民健康保険税の課税額に後期高齢者支援金を追加しました。また、税率についても見直しをすることにも、資産の状況により課税していた額(資産割額)を廃止しました。

税率の改定後は、前年比一世帯あたり平均6.1%保険税額が上がります。

△保険税の軽減 一定の所得以下の世帯に適用する均等割額(一人あたりの額と平等割額(一世帯あたりの額)の軽減割合をこれまでの6割、4割の2段階から7割、5割、2割の3段階に変更します。

△特別徴収の実施時期 65歳から74歳までの被保険者のみの世帯の保険税は、今

平成20年度国民健康保険税率表

	後期支援分	医療分		介護分(40歳~64歳までの方)	
		改定前	改定後	改定前	改定後
所得割額 (19年中の総所得金額等-基礎控除33万円)×税率	1.36%	6.25%	5.06%	1.25%	1.28%
資産割額 土地・家屋分の固定資産税額×税率	—	9.00%	廃止	3.40%	廃止
均等割額 被保険者1人につき	6,600円	24,300円	24,600円	6,300円	7,200円
平等割額 1世帯につき	4,800円	21,300円	18,600円	4,200円	4,800円
課税限度額	120,000円	530,000円	470,000円	80,000円	90,000円

※納税通知書は6月初旬、世帯主に送付します

平成21年度採用 市の職員を募集します

○一般事務A(30人程度)

△対象 昭和58年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、大学を卒業した人(平成21年3月卒業見込みを含む)、または同程度の学力がある人

○一般事務B(社会福祉士)2人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、社会福祉士の資格がある人(平成21年3月までに資格取得見込みを含む)

○一般事務C(精神保健福祉士)1人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、精神保健福祉士の資格がある人(平成21年3月までに資格取得見込みを含む)

○一般事務(障がい者対象)2人

△対象 昭和52年4月2日~平成2年4月1日に生まれ、次の要件をすべて満たす人
 ①身体障害者手帳または療育手帳を持っている
 ②自力で通勤、職務遂行が可能
 ③高校卒業程度以上の学力がある

○保育士3人

△対象 昭和58年4月2日~平成元年4月1日に生まれ、保育士の資格がある人(平成21年3月までに資格取得見込みを含む)

○保健師3人

△対象 昭和55年4月2日以降に生まれ、保健師の資格がある人(平成21年3月までに資格取得見込みを含む)

○土木技師4人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、大学の土木関係の専門課程を卒業した人(平成21年3月卒業見込みを含む)

○建築技師4人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、大学の建築関係の専門課程を卒業した人(平成21年3月卒業見込みを含む)

○電気技師3人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、大学の電気関係の専門課程を卒業した人(平成21年3月卒業見込みを含む)

○機械技師2人

△対象 昭和53年4月2日~昭和62年4月1日に生まれ、大学の機械関係の専門課程を卒業した人(平成21年3月卒業見込みを含む)

○学芸員1人

△対象 昭和53年4月2日以降に生まれ、大学などで博物学の専門分野を専攻して卒業し、学芸員の資格がある人(平成21年3月までに資格取得見込みを含む)

○消防職員20人程度

△対象 日本国籍を持ち、昭和58年4月2日~昭和63年4月1日に生まれ、次の要件をすべて満たす人
 ①大学を卒業(平成21年3月卒業見込みを含む)、または同程度の学力がある。または救急救命士の資格がある
 ②市内または近隣市町に居住している。または採用後居住できる
 ③裸眼視力が両眼とも0.6以上または裸眼視力が両眼とも0.1以上で矯正視力が1.0以上
 ④色覚・聴力が正常

◆一次試験日時 6月29日(日)午前9時30分開始

◆応募方法 職員課(市役所3階)や公民館にある「受験申込書」と「自己推薦書」(平塚市のウェブサイトからダウンロードできます)に必要事項を記入し、本人が直接提出してください

※土・日曜日も受け付けます

◆受け付け日時/場所 5月30日(金)~6月2日(月)午前9時~午後5時/市役所東附属庁舎2階B会議室

◆採用 平成21年4月1日(予定)

☎ 職員課(☎21-8762)



右から市政モニターの中岡幸代さん(横内)、堀口修一さん(長持)、高梨孝明さん(豊田打間木)

市政モニターに聞きました

- これから平塚市の職員を目指す人々には、「市民の目線に立ったサービス」を心がけてもらいたいですね。
- 何よりも「平塚が好き」ということ。自分が働くこのまちを愛してこそ平塚市職員だと思います。
- 将来の平塚市のかじ取り役を担っていく若い人々には、市民と行政との距離がもっと近くなる架け橋のような職員になってもらいたいですね。

随時採用嘱託員も募集

- 市立保育園嘱託員各2人 ※7月1日以降採用
 △職種 ①保育士②栄養士③給食調理・用務作業員
 △一次試験日時 5月31日(土)午前9時30分開始
 △応募方法 職員課や公民館にある「受験申込書」(平塚市のウェブサイトからダウンロードできます)を5月27日(火)までに本人が直接職員課へ
 ☎ 職員課(☎21-8762)
- 市民病院嘱託員1人 ※随時採用
 △職種 言語聴覚士(言語聴覚士の資格がある方)
 △勤務地 市民病院
 △応募方法など 病院総務課にお問い合わせください
 ☎ 病院総務課(☎32-0015)

こんな職員を目指してほしい

花畑に行こう

馬入・光と風の花づつみで ポピー摘み取り



初夏のひとつとき、お花の摘み取りをお楽しみください

新緑が目まぶしく、吹き抜ける風がさわやかな季節になりました。相模川河川敷にある「馬入・光と風の花づつみ」で、30万本のポピーが見ごろを迎えています。きれいに咲き誇るポピーの摘み取りイベントに参加

ポピーの摘み取り

しませんか。
▽日時 6月1日(日)午前10時～午後3時(雨天中止)
※午前10時に摘み取りを開始して、午後1時から摘み取りエリアを拡大します。
▽会場 馬入・光と風の花づつみ(相模川馬入橋上流)
▽持ち物 はさみ
▽参加費 無料(花畑維持のために花畑維持協力金を募っています。ご協力ください)
※イベント当日以外や当日

花畑ボランティア募集

開始前の摘み取りはご遠慮ください。また、当日は混雑が予想されますので公共交通機関や自転車をご利用ください。
今回のポピーをはじめ、花畑に咲く花々は、「馬入花畑の会」の方たちが育てたものです。みなさんも種まきや水やりなどをして、一緒に花を育ててみませんか。お問い合わせは、みどり公園・水辺課(内線2662)へ。

青い海と満天の星空を体験

海洋少年団参加者募集



さあ、きれいに騒ぐぞ

東海大学海洋調査研修船「望星丸」に宿泊しながら伊豆諸島の大島、新島を巡ります。普段は経験できない船上での生活を体験してみませんか。
▽日程 7月28日(月)～30日(水)
▽内容 海洋観測、手旗信号体験など
▽事前研修 7月23日(水)・24日(木)泊2日、厚木市七沢自然ふれあいセンター
▽事後研修 8月7日(木)
▽対象 市内にお住まいの中学生
▽定員 男女各30人(初めの方を優先して先着順)
▽参加費 2万円
▽募集期間 5月16日(金)～6月17日(火)
▽申し込み方法 青少年会館にある申込書に必要事項を記入し、保険証のコピーを添えて直接同会館へ。月曜日は休館
お問い合わせは、青少年課(☎35-8102)へ。

参加者募集 「親子ふれあい体験!湘南農業」

地元の農業者の指導で農作業や施設見学を体験し、食料の大切さと安全性を学びます。
▽日程/体験内容 6月21日(土)/田植え・8月8日(金)/施設見学・10月18日(土)/稲刈り
▽会場 長持・体験水田など
大学チームのルマン参戦は世界初。車に搭載するV型8気筒4リットルエンジンは東海大チームが独自開発した努力の結晶です。
平成13年発足のチームを率いる林義正教授は、エンジンの耐久性などについて熱っぽく語り、「学生たちにモノづくりの実践と夢を体験させ、真の技術者を育成したい」と続けました。
技術者の情熱を次世代に伝える林教授の「まずは完走」と目標を見据える目は、さらに大きな夢に向けて輝きを増していました。

友好都市子どもマリン交流に参加しませんか

友好都市、岐阜県高山市と若手原花巻市の小学校5・6年生が平塚市を訪問します。一緒に遊んだり、泊まつたりしてすてきな夏休みの思い出を作りませんか。
▽日程 7月29日(火)～31日(木)泊3日
▽対象 市内にお住まいの小学校5・6年生、男女各6人(抽選)
※友好都市少年少女交流キャンプに参加する方は応募できません

ルマン86,400秒の夢に挑戦



世界初の大学チームの挑戦に期待は高まります

市民話題を追って 豆ルポ



レポーター 堀口修一さん (市政モニター)

「どんなに遅れても完走する」。フランスで6月に開催される「ルマン24時間自動車耐久レース」に東海大学プロジェクトチームが初参戦します。ルマンは、一周13・6キロのコースを24時間走り続ける過酷なレース。夢と希望を乗せたレーシングカーの前に、チームメンバーが参戦の意気込みを語ってくれました。

み会館(平塚競輪場内)
▽内容 クルージング、海水浴など
▽参加費 5000円
▽申し込み方法 小学校にある申込書に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年、性別、保護者氏名、メールアドレスを記入して、文化・交流課(〒254-0031天沼7-8松原分庁舎)へ
※平塚市のウェブサイトでからも申し込みできます
(http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/konyn)
▽締め切り 5月31日(土)
お問い合わせは、文化・交流課(☎25-5550)へ。



船の上から海を眺めよう

湘南ひらつか七夕まつり 織り姫コンテストを開催

あなたも織り姫誕生の瞬間に立ち会いませんか



昨年のコンテストで選ばれた湘南ひらつか織り姫

▽日時 6月8日(日)午後0時30分開演
▽会場 市民センター
▽入場料 無料
※午前9時30分から会場入り口で入場整理券900枚を配布します
▽同時開催 日産ハートフルステージIN湘南ひらつか、抽選会など
☎ 商業観光課(☎35-8107)

漁師なべの振る舞いや新鮮な魚介類が盛りだくさん

湘南ひらつか魚まつり朝市

恒例の朝市を魚市場で開きます

▽日時 5月25日(日)午前7時～9時
▽会場 水産物地方卸売市場(魚市場・千石河岸28-11)
▽内容 水産物の販売、マグロの重量当てクイズ、魚のおろし方教室、マグロの解体実演、市民セリ市、漁師なべの振る舞いなど
☎ 農水産課(☎21-2066)



少し早起きしておでかけください

4月から10月は、光化学スモッグの発生しやすい時期です
光化学スモッグ予報・注意報に注意を

◇問い合わせ先 環境保全課(☎21-9764)

これからの季節、気温が高く風の弱い日は、光化学スモッグが発生しやすくなります。光化学スモッグ注意報などの情報は、防災行政用無線、平塚市ウェブサイト、ひらつか安心・安全メールなどでお知らせしています。また、神奈川県によるテレホンサービスやメール配信サービスもありますのでご利用ください。

特集

こんにちは赤ちゃん!

こどもができたら、生まれたら保健センターへ

うれしい! 楽しい! 平塚の子育て

みんなの子育て・健康を応援

今年4月に実施した平塚市の組織改革で、市民の健康を考えた子育てに優しいまちとしていくための組織として、新たに「健康・こども部」が誕生しました。

この組織に組み込まれている保健センターは、市民の健康な暮らしを守る中心的な役割を担う施設です。メタボリック症候群対策をはじめとするいろいろな健康教室(5面参照)や、子育て教室・乳幼児の健康診査など(8面)赤ちゃんの健康・子育てを応援しています。

また、この5月からは、これから父親や母親になる方に向けた「パパ＆ママック」成長に合わせた離乳食の進め方をタイジエस्टで紹介する教室などを新たに開催しています。



お母さんになるみなさんへのメッセージ

保健センターで開催した「父親母親教室」で、間もなく母親となる妊婦さんに向けて「先輩ママ」としてのご自身の経験談を話した竹内麻美子さん(徳延)、藤原恵さん(東八幡一丁目)、内藤由紀さん(岡崎)にお話を聞きました。

わたしたちも子どもが生まれる前は、「母親父親教室」に参加していろいろなことを教わりましたが、保健センターでは悩み事の相談も受けてくれるので、とても助かりました。これからお母さんになるみなさんも、不安なこともあるかもしれないけれど、怖がらずにがんばってください。赤ちゃんが生まれたときの感動は一生忘れられませんよ。

竹内麻美子さん 亮翔ちゃん(8か月)
藤原恵さん 光牙ちゃん(8か月)
内藤由紀さん 愛ちゃん(8か月)



もっとももっと子育てを応援

4月の組織改革で新たに誕生した「こども家庭課」に「子育て応援担当」として「こども総合相談担当」を設けています。子育てやお母さんについての悩みがある方は、「こども総合相談」(4面)「市民相談」参照をご利用ください。

平塚市では、ほかにも様々な方法でみなさんの子育てを



充実の健康教室

保健センターでは、生活習慣病が気になる方や、妊娠中の方、乳幼児などに向けて開催している健康教室を土・日曜日や夜間にも開催し、さらに充実させていきます。

- 1 母親父親教室
もうすぐお母さんお父さんになる方に向けた教室です。おじいちゃんおばあちゃんに向けた「祖父母教室」も同時開催しています。
- 2 6すくすく子育て教室
5~6か月児を対象に、育児や子どもとの遊び方などを学びます。
- 3 5 乳幼児の健康診査
年齢別の健診や、歯科健診などを実施しています。



大人の健康教室

お申し込みは、保健センター(☎55-2111)へ

◆健康推進員ウォーキング



「あやめの里」へ健康推進員や、仲間と一緒に歩きましょう(申し込み不要)。

- ▷日時 6月5日(木)午前9時30分~午後0時30分
- ※朝7時直前のNHKの天気予報で午前中の降水確率が50%以上の場合は翌日に延期
- ▷集合場所 城島公民館
- ▷コース 城島公民館→あやめの里(伊勢原市)→城島公民館(約8km)
- ▷持ち物 飲み物、タオル、帽子、歩数計

◆健康教室「笑ってストレス解消法」

- ▷日時 6月21日(土)午前10時~11時30分
- ▷会場 中央公民館
- ▷対象 市内にお住まいの方
- ▷定員 30人(先着順)

◆健康教室「ストップ!メタボリック」

- ▷日時 6月25日(水)午後1時30分~午後3時
- ▷会場 保健センター
- ▷対象 市内にお住まいの方
- ▷定員 40人(先着順)
- ※希望者には、血管年齢測定を行います

◆くすの木体操講習会

- 転倒骨折の予防に「くすの木体操」で体力をつけましょう(申し込み不要)。
- ▷日時 5月30日(金)午後1時15分~2時45分
 - ▷会場 総合体育館
 - ▷講師 村田節子さん(運動指導士)
 - ▷持ち物 運動しやすい服装と靴、バスタオル、ハンドタオル、飲み物など

◆子育てサロン

- 子育て中の親子が気軽に集うスペースです。子育てに関する不安や疑問などに、保育士や地域の子育てボランティアが応じます。
- ▷場所・電話 高浜台9-1(須賀保育園2階) ☎21-7639
 - ▷利用日時 毎週木曜日(祝日は休館)、午前9時30分~午後2時(相談は午前10時~午後2時)

◆こどもの広場「Fun Fun」

- 湘南スタイルモールにある子育て中の親子が気軽に集うスペースです。アドバイザーによる子育ての不安や疑問に関する相談のほか、援助や情報提供などを行っています。
- ▷場所・電話 紅谷町3-18 ☎21-0995
 - ▷利用時間 毎週月~金曜日(祝日は休館)、午前10時~午後4時

◆主な活動

- ・幼稚園や小学校、学童保育などの始まる前や終了後のお子さんの預かり
 - ・保育所や幼稚園などへお子さんの送迎
 - ・保護者が病気で急用のお子さんの預かり
 - ・おむね産後1か月以内のご家庭の家事の手伝い
- 【条件】
・依頼会員(育児の援助を受けたい方) 市内にお住まい、お勤め、在学中、育児中、6歳~9歳のお子さんがいる方
- ・支援会員(育児の援助を行いたい方) 市内にお住まいの20歳以上の方
- ※6面の募集案内をご覧ください

育児相談

旅先での離乳食はどうしたらいいの?

保健センター(☎55-2111)



みんなでまちを大掃除!

5月25日(日)は まちぐるみ大掃除

◆問い合わせ先 資源循環課(☎21-9763)

季節

節はもう初夏。赤ちゃんと一緒に出かけがしやすい気候になりましたね。でも、ちよっと心配なのが外出先で与える離乳食です。

◆離乳食はちよっとお休み

赤ちゃんにとって、お出かけは思いのほか疲れるものです。そんなときは、いつも食べる離乳食でも胃腸に負担がかかるものです。疲れて機嫌が悪いときなどは無理に離乳食にせず、授乳しましょう。ただし、ミルクをあげた後、あけなかったり頻りに繰り返していると、離乳食がなかなか進まなくなってしまうので注意が必要です。

◆離乳食は同じ時間に

離乳食を与える時間を変える赤ちゃんと、赤ちゃんが食べ物を受け入れる準備ができます。消化不良な

教育相談

気はもむより配るもの

何か心配ごとがあるとき、「どうしよう、どうしよう」と、気をもんでしまうことはありませんか。ある本を読んでいて、「気はもむものではなく、配るものです」という一文が目になりました。

子どもの学校生活や家庭生活の相談、子どもの発達課題についての相談など、いろいろな心配して、子どもが教育相談センターに来る方が多いです。

「子どもが、学校で落ち着かないのですが…」

「子どもが親に反抗してばかりで困っています」

「学習用具をすぐに無くしてしま、道具の片付けもできません」

親としてこんな課題に直面する「どうしよう、どうしよう」と戸惑い、気をもんでしまいませんか。そんなとき、先ほどの「気はもむものではなく、配るものです」という言葉思い出してみてはどうでしょうか。

子どもが親に反抗してばかりというのなら、大好物のおかずを作ってそっと置いておいたらどうでしょう。ちよっとした手紙を添えてもいいですね。整理整頓が苦手なら、教科ごとにファイルを作ってあげてはどうでしょうか。

気をもんでいるだけでは、何も変わりません。大人が子どもに気や心を配り、行動すること、何かが変わってくるかもしれませんね。

●子ども教育相談センター
崇善小学校北側(☎36-6013)

あなたの手紙を生きかします

◆市長の手紙 郵送料市負担の手紙。公民館などにあります。

◆なでこファクス フリーダイヤルで24時間。番号は ☎012-704589

◆問い合わせ先 市民情報相談課(☎21-8764)

市民相談

市民相談室(市役所1階) ☎21-8764

- ◇行政 6月2日(月)13時~16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日、13時~16時
- ◇登記・供託(予約制) 6月13日(金)13時~16時
- ◇土地境界・測量 6月13日(金)13時~16時
- ◇住宅(新・改築) 5月20日(火)・6月17日(火)13時~16時
- ◇発明・考案・特許 6月9日(月)10時~12時・13時~15時
- ◇下請取引 5月19日(月)・6月16日(月)13時30分~16時
- ◇年金・社会保険・労災 6月10日(火)13時~16時
- ◇税務(予約制) 6月6日(金)13時~16時
- ◇不動産 5月16日(金)・6月20日(金)13時~16時
- ◇建築設計・耐震・バリアフリー 5月19日(月)13時~16時
- ◇外国籍市民

スペイン語: 第1・3水曜日、9時~12時・13時~16時
ポルトガル語: 第2・4水曜日、9時~12時・13時~16時

市民相談

保健福祉総合相談(市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779

- ◇来所 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◇電話 毎週月~金曜日、8時30分~17時

健康相談(保健センター) ☎55-2111

- ◇来所(食事・運動による生活習慣病の予防・改善相談。予約制) 毎週月~金曜日、8時30分~17時

福祉会館 ☎33-2333

- ◇法律(予約制) 6月10日(火)13時30分~15時30分
- ◇生活支援 毎週月~金曜日

市民相談

子育て支援センター(豊田分庁舎) ☎34-9076

- ◇子育ての相談・情報提供 毎週月~金曜日、9時30分~16時
- ◇こどもの総合相談(市役所1階、こども家庭課) ☎23-1111・内線2744
- ◇こども総合相談 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◇家庭児童相談室 毎週月~金曜日、9時~16時
- ◇母子相談室 毎週月~金曜日、9時~15時45分
- ◇療育相談室(福祉事業センター) ☎34-2738
- ◇子どもの発達相談(来所・予約制) 毎週月~金曜日、10時~15時
- ◇障がいがある方の相談(市役所南附属庁舎1階・障がい福祉課) ☎21-8774
- ◇手話案内(☎35-5770) 毎週金曜日、9時~12時30分
- ◇精神保健福祉(予約制) 毎週月~金曜日、9時~16時

市民相談

市民相談室(市役所1階) ☎21-8764

- ◇行政 6月2日(月)13時~16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日、13時~16時
- ◇登記・供託(予約制) 6月13日(金)13時~16時
- ◇土地境界・測量 6月13日(金)13時~16時
- ◇住宅(新・改築) 5月20日(火)・6月17日(火)13時~16時
- ◇発明・考案・特許 6月9日(月)10時~12時・13時~15時
- ◇下請取引 5月19日(月)・6月16日(月)13時30分~16時
- ◇年金・社会保険・労災 6月10日(火)13時~16時
- ◇税務(予約制) 6月6日(金)13時~16時
- ◇不動産 5月16日(金)・6月20日(金)13時~16時
- ◇建築設計・耐震・バリアフリー 5月19日(月)13時~16時
- ◇外国籍市民

スペイン語: 第1・3水曜日、9時~12時・13時~16時
ポルトガル語: 第2・4水曜日、9時~12時・13時~16時

市民相談

保健福祉総合相談(市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779

- ◇来所 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◇電話 毎週月~金曜日、8時30分~17時

健康相談(保健センター) ☎55-2111

- ◇来所(食事・運動による生活習慣病の予防・改善相談。予約制) 毎週月~金曜日、8時30分~17時

福祉会館 ☎33-2333

- ◇法律(予約制) 6月10日(火)13時30分~15時30分
- ◇生活支援 毎週月~金曜日

市民相談

子育て支援センター(豊田分庁舎) ☎34-9076

- ◇子育ての相談・情報提供 毎週月~金曜日、9時30分~16時
- ◇こどもの総合相談(市役所1階、こども家庭課) ☎23-1111・内線2744
- ◇こども総合相談 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◇家庭児童相談室 毎週月~金曜日、9時~16時
- ◇母子相談室 毎週月~金曜日、9時~15時45分
- ◇療育相談室(福祉事業センター) ☎34-2738
- ◇子どもの発達相談(来所・予約制) 毎週月~金曜日、10時~15時
- ◇障がいがある方の相談(市役所南附属庁舎1階・障がい福祉課) ☎21-8774
- ◇手話案内(☎35-5770) 毎週金曜日、9時~12時30分
- ◇精神保健福祉(予約制) 毎週月~金曜日、9時~16時

健康福祉

介護保険料納入通知書を送付します

納入通知書には、年間の介護保険料額や納め方などの情報を記載しています。なお、次に該当する方は、保険料や利用者負担額が軽減される場合があります。

- ①災害などで損害を受けた
- ②収入が著しく減った
- ③世帯員全員が市民税非課税で高齢福祉年金を受給、または一定の条件を満たしている

生活が困難と認められる

若年期認知症の講演会と集い

若年期認知症の理解を深める講演会と、家族や本人

市営住宅の入居者を募集



入居を希望する方は、市役所1階案内窓口、建築住宅課(市役所本庁舎4階)、公民館などでお配りする「募集のしおり」をご覧ください。希望者多数の場合は、抽選で決定します。

◆入居募集住宅

【一般世帯(2人以上)】	【一般世帯(3人以上)】
虹ヶ浜住宅……………2戸	万田貝塚住宅………1戸
虹ヶ浜東住宅……………1戸	【高齢者世帯(2人用)】
龍城ヶ丘住宅……………1戸	コンフォール平塚……………1戸
東中原住宅……………2戸	【単身世帯用】
田村宮の前住宅………2戸	中原下宿住宅………2戸
万田小向住宅……………1戸	中原上宿住宅………1戸
出縄中谷戸住宅………1戸	

▷受け付け期間 6月4日(水)~6日(金)
 ▷受け付け場所 市役所南附属庁舎2階D会議室
 ▷主な申し込み資格

- ①平塚市に1年以上住民登録・外国人登録をしている
 - ②収入が基準内
 - ③市税などの滞納がない
 - ④20歳以上、または既婚
 - ⑤住宅困窮理由として市で定めている基準に該当
 - ⑥夫婦や親子主体の家族(一般世帯用のみ)
- ▷入居予定日 8月1日(金)

建築住宅課(☎21-8784)

介護者家族の交流教室を開きます

▽日時 6月7日(土)午前10時~午後1時
 △会場 平塚診療所デイサービス(代官町20-20)
 △対象 市内にお住まい、お勤めで家族の介護をしている方
 △内容 フラワーアレンジメント、交流会など
 △定員 15人(抽選)
 △参加費 2000円
 ※会場で介護が必要な方はお申し出ください

▽申し込み 往復はがき住所、氏名、電話番号、介護の必要の有無を記入し、5月23日(金)までに平塚診療所デイサービス(〒254-0807)にお申し出ください

を対象に、意見交換をする集いを開きます。直接会場にお越しください。

▽日時 5月25日(日)、午前10時~正午(講演会)、午後1時~3時(集い)
 △会場 ひらつか市民活動センター
 お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

転倒骨折予防教室にご参加を

ストレッチなどで転倒骨折を予防しましょう。

▽日時 ①5月23日~7月11日の毎週金曜日(6月13日は除く)、午前10時~正午
 ②5月27日~7月8日の毎週火曜日、午後2時~4時
 ③6月4日~7月16日の毎週水曜日、午後2時~4時、各全7回
 △会場 ①ニチイ学館平塚第2教室(玉町1-1) ②ニチイケアセンター湘南神田(大神1-7-7) ③平塚栗原ホーム(立野町31-20)
 △対象 市内にお住まい、お勤めの65歳以上で、介護認定を受けていない方
 △定員 ①25人、②20人(先着順)

▽申し込み先 ①ニチイケアセンター平塚(☎25-6251) ②ニチイケアセンター湘南神田(☎51-4561) ③平塚栗原ホーム(☎35-6060)

健康、わたしのとっておき

杉山玉旭さん(小鍋島)



登ることは大変ですが、山頂に立つときの気分は最高ですね

30年ほど前から登山をしています。昔はバイクが好きでツーリングに出かけていましたが、妻と一緒にハイキングに出かけたときに美しい花々に目をひかれ、それ以来、山に登るようになりました。今も月に2回くらいは妻や仲間と山に登ります。途中で出会う四季折々の高山植物はとともきれいですよ。

このコーナーでは、平塚市生きがい事業団の会員として、元気に活動している方の健康の秘けつを紹介しています。事業団では、会員を募集しています。詳しくは生きがい事業団(☎33-2335)へ。

◆広報・情報政策課(☎21-8761)

精神保健家族教室にご参加ください

精神疾患がある方の家族を対象に、専門医から病気や障がいについての話を聞きます。

▽日時 5月20日(火)午後1時30分~3時30分
 △会場 平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)
 お問い合わせは、障がい福祉課(☎21-8774)へ。

バスレクリエーション親子でディスプレイランド

▽日時 6月28日(土)午前7時市役所出発、午後8時帰着予定(雨天決行)
 △対象 市内にお住まいで障害者手帳を持つ20歳未満の方がいる世帯の方(156人)、母子父子世帯の方(90人)※抽選
 △参加費 4000円(4歳~11歳の方は3000円、12歳~17歳の方は3500円、障害者手帳を持つ20歳未満の方と3歳以下のお子

夜間ボランティアスクールを開講

昼間なかなか時間の取れない方を対象に開きます。

▽日時 5月27日~6月13日の火・金曜日、午後6時30分~8時30分、全6回
 △会場 福祉会館
 △対象 ボランティアを始めようとしている方など
 △定員 40人(先着順)
 お申し込みは、ボランティアセンター(☎33-2333)へ。

子育て支援・依頼会員を募集します

子育ての手助けがほしい方(依頼会員)、お手伝いをしたい方(支援会員)を募集します。支援会員になるには、次の講習会の受講が必要です。

▽日時 6月12日(木)・16日(月)・17日(火)、午前9時30分~午後0時40分
 △会場 保健センター
 △募集人数 50人(抽選)
 △締め切り 5月30日(金)
 お申し込みは、公民館などにある申込書を直接ファミリー・サポート・センター(☎34-7101)へ

日赤救急法基礎講習会にご参加を

AED(自動体外式除細動器)の操作や心肺蘇生法などを学びます。

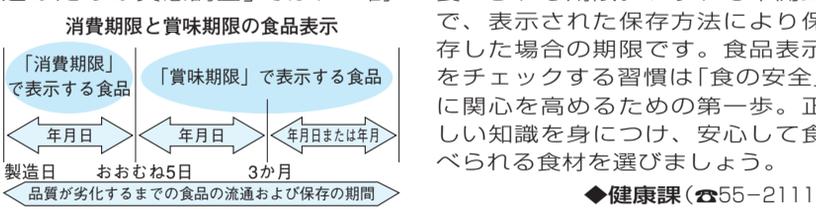
※検定試験あり

▽日時 6月8日(日)正午~午後4時
 △会場 中央公民館
 △対象 15歳以上の方(中学生は除く)
 △定員 20人(抽選)
 △教材費 1500円
 お申し込みは、はがき住所、氏名、電話番号、生年月日を記入し、5月29日(木)までに福祉総務課(☎254-1866)浅間町9-11内線2671へ。

次世代に伝えたい 食育のススメ

第2話 食品の期限表示…2種類あるってご存知ですか?

昨年相次いだ食品偽装問題を受け、食品表示に対する消費者の意識が高まっています。平塚市が昨秋実施した「食育推進のための実態調査」では、8割



◆健康課(☎55-2111)

安心・安全まちづくり

第2報 安全ルールを守って自転車の事故防止を



平塚市内で4月末までに発生した人身事故件数は566件で、昨年同時期に比べ113件(16.6%)減少しています。ただ、自転車による事故は159件で、すべての交通事故の28.1%と高い割合を占めています。平塚警察署では自転車の事故防止を呼びかけるとともに、パトロールや取り締りを強化しています。次に示す「自転車安全利用5則」を守り安全運転を心掛けてください。

- ①自転車は車道走行が原則。「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道は自転車も通行可能
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で車道寄りを行
- ④安全ルールを守る
 - ・飲酒運転・2人乗り・並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・交差点での信号遵守・安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用

◆平塚警察署交通第一課(☎31-0110)

対象の方には5月末までに通知します
平成20年度から始まる健康診査
 ◇問い合わせ先 保健センター(☎55-2111)

後期高齢者等健康診査 ▷対象 ①75歳以上の方②後期高齢者医療制度に加入している方③生活保護を受給している40歳以上の方④外国人登録(在留期間が1年未満)をしている40歳以上の方
 ※③④で受診を希望する方はお問い合わせください
 特定健康診査 ▷対象 平塚市国民健康保険に加入している40歳~74歳の方
 ※後期高齢者等健康診査、特定健康診査ともに対象年齢は平成21年3月31日現在のものです

情報館

◆中央図書館の開館時間を延長します

6月3日(火)から、火曜日(金曜日(祝日を除く)の開館時間を午後7時まで延長します。

◆延長場所 貸出室・参考室・子ども室(子ども室は午後6時まで開館、実施は4月～9月)

お問い合わせは、中央図書館(☎31-0415)へ。

◆環境保全活動団体に活動資金を助成

▽助成額 一団体10万円以内(書類審査あり)

▽申し込み 環境政策課などにある申請書類(平塚市のウェブサイトからダウンロードできます)を6月13日(金)までに直接同課へ

○説明会を開きます

▽日時 5月26日(月)午後2時～3時

▽会場 市役所東附属庁舎2階B会議室

しゅらぶらいんぐ

平塚市周辺のイベント情報をお届けします
かながわ花の名所100選
せせらぎ公園(二宮町一色)



ハナショウブが6月中旬あたりに見ごろを迎えます。5月30日から6月4日までホテルの観賞会を開きます。
※来園は公共交通機関をご利用ください
◆二宮町道路公園課(☎71-3311)

▽申し込み 住所、氏名、電話番号を電話、ファクス、またはEメールで、環境政策課(☎21-9762、FAX 21-9603、E-mail: kankou-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ

◆住居表示審議会市民委員を募集します

住居表示に市民のみなさんの意見を反映するために委員を募集します。

▽対象 次のすべてを満たす方①市内に1年以上在住②5月15日現在で18歳以上75歳以下(高校生は除く)③平日に開く会議に出席できる④平塚市のほかの審議会などの委員ではない

▽募集人数 2人(選考)

▽任期 委嘱日(平成22年6月25日)

お申し込みは、まちづくり事業課にある申込書平塚市のウェブサイトからダウンロードできます(住所、氏名、年齢、電話番号、性別、職業を記入し、応募動機(800字程度)を添えて本人が直接同課(☎21-8783)へ。

◆青少年会館でバドミントン教室を開きます

バドミントンの基礎的なルールと技術を学びます。

▽日時 6月7日～28日の毎週土曜日、午前10時～正午、全4回

▽対象 市内にお住まいの小学校4～6年生

▽定員 20人(先着順)

▽参加費 無料

▽持ち物 ラケット、体育館履き、運動着、タオル

お申し込みは、青少年会館(☎32-7029・月曜日は休み)へ。

◆市営プール売店への出店者を募集します

湘南海岸公園プールと龍城ヶ丘プールに出店する売店を募集します。

▽資格 市内に1年以上お住まいで、売店と同じ業務を1年以上営み、市税の滞納がないこと

▽販売品 パン、牛乳など

▽募集数 各1店舗(抽選)

▽使用料 5万円

お申し込みは、6月4日(水)に、申込書・誓約書・住民票の写し・営業証明書・市税完納証明書をみどり公園・水辺課(内線2515)へ。

◆男女共同参画情報誌「まめに」有料広告を掲載

11月号、平成21年3月号、各1万2000部発行分の表紙

▽規格 縦42センチ×横88センチ・フルカラー

▽募集枠 各号とも2枠

▽広告掲載料 1枠1回につき1万2000円

お問い合わせは人権・男女共同参画課(内線2177)へ。

◆地域防災活動者育成研修の受講者を募集します

▽日時 6月14日・7月26日・8月16日・9月13日の土曜日、午前9時～正午

▽会場 消防訓練場など

▽対象 市内にお住まいで全日程参加が可能な方

みんなで広げよう 環境の環

積極的に環境活動に取り組む「環境ファンクラブ」のみなさんを紹介いたします

第2回 次代に残す里山をつくろう

里山をよみがえらせる会(代表 小清水四郎さん)

▶会員数 60人
▶定例会/会場 毎月1回/里山体験フィールド

豊かな自然を子どもたちにも次世代へと引き継ぎたいと、

青々とした木々が茂る「体験フィールド」に子どもたちの歓声が響きます。自然のツルを使った「ターザンごっこ」や昆虫探しなどに夢中になる小学生や園児たちと一緒に、わたしたちも汗を流しています。

産業廃棄物などで埋め尽くされていく谷戸や人がかかわらなくなった里山。貴重な日本の原風景を昔のようによみがえらせ、里山で遊ぶ子どもの文化を伝えようと、土屋の山林を利用して平成12年から活動を始めました。

里山遊びに指導など必要ありません。子どもたちは自分で遊びを見つけ、様々なことを学んでいきます。雑木林の下草刈りや落ち葉集めなどには、大学生や市民のみなさんも参加しています。ぜひ、里山に遊びにきてください。

◆環境政策課(☎21-9762)

毎日楽しく快適にお過ごしいただくために 広告

優しさと心こもったお手伝いを…

らいふイン湘南四之宮

ユーマーらいふグループが提供する

■ショートステイ(単独型短期入所生活介護)

- 緊急時やご都合でご家族の介護ができない時の介護宿泊サービス
- 病院退院後の在宅生活復帰へ向けての介護宿泊サービス など

■介護型高齢者専用賃貸住宅

- *介護について、施設について、お気軽にご相談下さい。
- *医療的対応が可能な場合もございます。
- *詳しくはご相談窓口までお問い合わせ下さい。

平塚駅北口11番乗り場
バス路線 平67神明経由
田村車庫行き 西八幡下車 徒歩3分

〒254-0014
平塚市四之宮1-3-66

TEL 0463-25-5117 FAX 0463-25-5118

インターネットは、「湘南シニア総研」で検索!

http://www.senior-soken.jp/
E-mail:shinomiya@senior-soken.jp

▽定員 30人(先着順)

お申し込みは、住所、氏名、電話番号を電話、ファクスまたははがきで、防災危機管理課(☎21-9734・FAX 21-9607・〒254-8686 浅間町9-1)へ

◆文化財団ワークショップに参加しよう

平家物語を通して琵琶の歴史や弾き方を学びます。

▽日時 7月1日～11月11日、午後6時30分～8時、全10回

▽会場 市民センター

▽講師 水野森水さん(箱根町・阿弥陀寺住職)

▽定員 30人(先着順)

▽受講料 1万円

▽持ち物 テープレコーダー、筆記用具など

お申し込みは、文化財団(☎32-2237)へ。

◆消費生活連続講座を受講しませんか

▽日時 ①6月7日②14日③21日の土曜日、午前10時～11時30分

▽会場 ひらつか市民活動センター

▽テーマ ①お葬式の契約について考えてみる②住まいの快適・知っておきたいリフォームのこと③頼りにできる!?年金の仕組みと生活設計

▽定員 各回30人(先着順)

※未就学児の保育を希望する方は、前日までに予約してください

お申し込みは、市民情報相談課(☎20-5775)へ。

◆ミュージアムコンサート「親子でクラシック」

小学生までのお子さんと保護者を対象にコンサートを開きます。

▽日時 6月21日(土)午後2時30分開演

▽会場 美術館

▽曲目 子犬のワルツ、となりのトトロ「さんぽ」ほか

▽定員 200人(抽選)

お申し込みは、往復はがきに住所、希望者全員の氏名と年齢(一枚で4人まで申し込み可)、電話番号を記入し、5月31日(土)までに文化財団コンサート係(〒254-0045 見附町15-1・☎32-12237)へ。

◆イブニング囲碁入門教室の参加者を募集します

▽日時 6月17日～9月9日の毎週火曜日(7月22日は除く)、午後6時30分～8時30分、全12回

▽会場 木谷實・星のプラザ

◆「しつけ教室・飼育相談」無料愛犬相談会を開きます

▽日時 5月25日(日)午前10時～午後3時(午前9時受け付け開始)

▽会場 相模川河川敷グラウンド(四之宮)

お問い合わせは、防災危機管理課(☎21-9734)へ。

◆東海大学交流事業「水彩画講座」受講者募集

▽日時 6月14日・21日・28日の土曜日、午後1時～4時

▽会場 東海大学湘南校舎(北金目1-17)

▽対象 中学生以上

▽定員 15人(先着順)

▽受講料 8000円(中学生・高校生は4000円)

お申し込みは、東海大学エクステンションセンター(☎03-5793-713)へ。

貸し出しています

広報ビデオ

平塚の歴史や文化、人物、行政課題などをテーマにしたテレビ番組を、SCN(湘南ケーブルネットワーク)で放送しています。また、これまでに制作した番組のビデオなどを図書館や広報・情報政策課で貸し出しています。ご利用ください。

★ビデオの一覧は市のウェブサイト「平塚発 メディア情報」→「広報ビデオ」

おすすめビデオ紹介

「HIRATSUKAヒトビトMAP VOL.5」(平成17年制作)

様々な分野で活躍する「人」を紹介する番組。自作の電動ミニSLの乗車会を長年続ける大津昇さん(右写真)と、七夕おどりの普及指導員として活躍する飯尾富貴子さんを紹介しています。

☎ 広報・情報政策課(☎21-8761)

広報ひらつかの有料広告主を募集しています

広報ひらつか5月15日号の1部当たりの印刷単価は6円30銭です。そのうちの約12%にあたる74銭を広告収入で賄っています。

広報紙への広告掲載のお問い合わせは、広報・情報政策課(☎21-8761)へ。

赤ちゃんの健康メモ

6月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

これから母親、父親になる方の教室です。

【前期 妊娠6か月までの方】

- 2日(月) 午後1時30分～3時15分 歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 9日(月) 午前10時30分～午後2時 調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養(予約制)

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 16日(月) 午後1時30分～3時15分 お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 23日(月) 午後1時30分～3時30分 赤ちゃんのおふろ
- 28日(土) 午前10時30分～正午 大人の食事と離乳食の調理実習・試食

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にこにこ相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 13日(金)・27日(金) 午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【乳児個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象

(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象

(満8か月～11か月未満)

【幼児集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇対象 1歳6か月のお子さん

(1歳7か月になる月が対象)

- 実施日 3日・10日・17日(火)

◇対象 3歳のお子さん

(3歳2か月になる月が対象)

- 実施日 5日・12日・19日(木)

【歯科健康診査】

歯の健康診査やフッ素体験塗布・相談など(予約制)。

◇2歳1か月～2歳6か月児対象

- 11日(水) 午後1時30分～



鈴木玲奈ちゃん
平成19年7月12日生まれ
(田村五丁目)



松本紗英ちゃん
平成19年10月28日生まれ
(南金目)



米丸涼真ちゃん
平成19年7月3日生まれ
(田村七丁目)

▶応募方法 写真に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を記入し、広報ひらつか「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町9-1)へ



▶対象 市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん
▶締め切り 前月の20日(応募多数の場合は抽選)。
★今回の応募は29人でした。



大塚絆和ちゃん
平成19年8月28日生まれ
(諏訪町)



二挺木秀太ちゃん
平成19年7月23日生まれ
(下鳥)



舛水葵ちゃん
平成19年5月29日生まれ
(四之宮一丁目)

★応募写真は平塚市ウェブサイトの「広報ひらつか」のページでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください

2時30分
● 26日(木) 午前9時30分～10時30分

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

- 5～6か月児対象、26日(木) 午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

- 7～8か月児対象、6日(金) 午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

- 9～12か月児対象、12日(木) 午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

- 1歳1か月～1歳6か月児対象、24日(火) 午前10時30分～11時30分

【ダイジェスト版離乳食教室】
● 5か月～1歳6か月児対象、離乳食の開始から卒業までのポイント、21日(土) 午前10時30分～正午

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【のびのびキッズ2歳児教室】

- 楽しい食事と好き嫌い 13日(金) 午前10時30分～11時30分

- 2歳児の特徴と接し方・親子遊び 20日(金) 午前10時30分～11時30分

【すくすく子育て教室】
5～6か月児が対象。育児や遊び方など。「ブックスタート」事業を同時開催。

- 18日(水) 午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児が対象。歯の手入れなど。

- 3日(火) 午前10時～11時

【おっぱい教室】

妊娠8か月以降の方と生後5か月までのお子さんがある方へ。授乳方法など。

- 6日(金) 午前10時30分～11時45分

保健センター
休日・夜間急患診療所
東豊田448-3・☎55-2111

インターネットの離乳食相談室
www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kenko/kodomo-soudan-mail.htm



絵 まきのこうじ

季節をめぐるまち歩き

ひらつか スケッチブック

5月 ホタルが舞う初夏の水辺

強い日差しに、木々の緑が色濃く輝く季節になりました。水田の多い郊外では、間もなく田植えにいそむ人たちの姿が見られることでしょう。

水の張られた水田からカエルの鳴き声が聞こえるようになると、夕暮れ時、水辺の空間をそっと飛び交うやわらかい光が見られるようになります。ホタルです。かつては市内の多くの場所で見られたホタルも、生息できる環境が減り、今ではほとんどその姿を見ることができなくなりました。

そのような中、金目親水公園では、地元のみなさんの手によってここ何年も、ホタルを呼び戻す活動が続けられています。ホタルが暮らせるように水辺の環境を整えたり、幼虫を育てて放流したり…。たくさんの方の思いが実を結び、今また、わずかながらホタルの舞う姿が見られるようになりました。

見守る人々の温かい思いで水もぬるむのか、ここ金目親水公園では、ほかに一足早い5月中旬にはホタルが舞い始めるそうです。

file #14 平塚砂丘

ちょっと海まで

Let's find the enjoyment of the sea.



夕映えの風景

平塚海岸の夕映えは「平塚砂丘夕映え」として平塚八景の一つに挙げられ、龍城ヶ丘プリルの東側にその碑が建てられています。相模川から花水川まで4キロほど続く平塚海岸には、

砂丘と松林が連なり、憩いを求める家族連れや釣り客でにぎわっています。

砂丘は、海浜にたい積した砂が潮流によって砂州の高まりを作り、その砂が風で飛ばされて、さらに大きな高まりを作ったものです。1980年代までは、形成の進む砂丘が見られましたが、河川からの土砂の供給量が減ったことなどが原因で、今ではほとんど見ることができなくなっています。

◆担当 博物館 ☎33-5111

